



㈱ジェムコ日本経営 高橋 功吉

「コンサルタントの現場から」のコラムは、コンサルタントがコンサルティング等の現場で見聞きしたことの中から、参考になるのではないかという四方山話を綴ったものです。

第219回 経営を任せられる後継者を育成するには

社長経験をさせることの大切さ

筆者は、次の経営者にしようと考えるのであれば、一度は海外子会社の社長を経験させるようにと提案している。いくら優秀でも、組織の中の一員として働くのと、子会社とは言え、一つの企業の社長を経験するのとでは全く違うからだ。

実際、いくら研修や本などで勉強しても社長業はできない。また、いくら素晴らしい上司に恵まれ、経営の真髄を理解できたとしても、その考え方を自分のものにし、自ら判断して意思決定できなければ経営者にはなれない。また、組織の一員ではなく、その企業の経営責任を負うことの重さも理解する必要がある。

そのためには、実際に経営を経験することが大切なのだ。経営を取り巻く環境は常に変化するし、経営を進める中で色々な問題にも遭遇する。それぞれの企業で抱える課題も違う。それらは、教科書に書いてある通りということなどあり得ない。それだけに、基本の考え方をしっかりと持って、本質課題を見抜き、日々発生する問題に迅速に対応すべく指示をしていく必要がある。実は、この経験こそが優れた経営者を生み出す原動力なのだ。

海外の子会社とはいって、一つの独立した企業だ。顧客や株主、また従業員など、あらゆるステークホルダーに対して責任を果たす必要がある。自分の采配に従業員やその家族の生活が懸かっていることを実感できれば、その責任の重さも理解できるようになる。これらは社長経験が無ければ、理解できないことなのだ。

問題の本質を見抜き改革シナリオをイメージ

よく経営再建屋と言われる経営者がいる。このような経営者は、

THE CONTINENT HOTEL BANGKOK

medinii ITALIAN RESTAURANT

LIMITED SEATS ONLY!

ランチタイム 毎日 11:30~14:30

お席は要予約となっております。
下記よりご予約ください。

FOR RESERVATION
L+662 566 7000
E: booking@thecontinenthotel.com

133 RIVER JEWELL E.D., RATCHADAPRUEK 10101
T: +66 2 486 7000 / F: +66 2 486 7007
WHAT'SAPP: +66 9 235 8803

thecontinenthotel.com

Compass Hospitality

Lyon French Cuisine リヨン

フランスの家庭料理を
高級ワインのセレクションと共に。
くつろいだ雰囲気でリヨンのシェフの
自信のメニューをお楽しみ下さい。

Open time
Mon-Sat
Lunch 11:30-14:00
Dinner 18:30-22:00
Sunday
18:30-22:00

480円
ランチバイパッケージ

Mon-Sat
Lunch 11:30-14:00
Dinner 18:30-22:00

Tel: 0-2253-8141 / 0-2650-7852

その企業の実態を見れば、問題の本質はどこにあり、どこからメスを入れるべきかがわかる。業績だけではなく組織風土等も含めて、すぐに改革シナリオがイメージできる。これは、経営の基本を自分のものにしていると共に、社長として多くの経験を積むことで、身に付いた力だ。

筆者は、名経営者と言われる方々と比較するとその足元にも及ばないが、それでも社長業やコンサルタントとして多くの企業から経営相談を受けたり支援させていただくといった経験を積ませていただいたことで、いつの間にか、経営数字や経営実態を聞き、現場を見せていただくことで、ここが経営改革のポイントではないかと、直感できるようになった。もちろん、この背景には、経営の師匠といえる人のもとで仕事をさせていただいた経験が大きいのだが。

意識して後継者を育てる

色々な企業で役員候補の方々を対象とした研修をさせていただくことがあるが、これから経営を担うキー人材の育成に熱心に取り組まれている企業に共通している点は、一つは経営トップが自ら次の経営者育成に力を入れているということと、さらに、将来を担う人材には、子会社の経営経験を積ませているということだ。

後継者人材の育成に熱心な経営トップは、自ら〇〇塾というように先生役を担って、経営の考え方について講義したり、君ならどう考えるというような事例も交えて、ものの見方や経営の判断基軸について徹底して教育されていました。

【第8面に続く】

<執筆者プロフィール>



高橋 功吉 (たかはしこうきち)

(㈱ジェムコ日本経営 / 常務理事 グローバル事業担当)

大手家電メーカーにて、海外経営責任者などの要職を歴任後、ジェムコ日本経営に入社。2007年執行役員、2011年取締役、2015年6月より現職。上場企業経営トップおよびボードメンバーへの顧問型経営支援をはじめ、グローバル戦略の構築から、製造現場の現場力向上、品質革新など、経営全般にわたり幅広く活躍している。実践に裏打ちされた「わかりやすい」コンサルティングが身上。「ものづくり経営入門」(日経BP)他、雑誌や媒体への執筆、講演も多い。

主な資格は、ICMCI(国際公認経営コンサルティング協会)認定コンサルタント、公益社団法人全日本企画連盟認定マスター・マネジメントコンサルタント、経済産業大臣登録中小企業診断士

創刊43年

バンコク週報PDF版に 広告を掲載されませんか。



ここが違う!



1 バンコク週報は近年、日本での配布を積極的に進めています。広告主様のサービス・製品は、日本からタイに進出される企業関係者、タイに出張されるビジネスパーソンなどにとっての「第1選択肢」となります。

2 PDF版はPCやクラウド上に保存されるケースが多いため、バックナンバー検索などで広告が読者の目に触れる機会が増えます。

3 広告クリックで広告主様ご指定サイトへのアクセスが可能となります。

4 広告主様のフォトリリースをバンコク週報のサイトに無料掲載させていただきます。

お問い合わせ

TEL: 02-632-9179

E-mail: info@bangkokshuho.com

担当: 白井、倉林(日本語) ジュム(英語・タイ語)

【第7面から続く】

すなわち、優れた経営者の育成には、経営の基本や経営の判断基軸について、徹底して教育し、自ら適切な判断や指示ができるようになると共に、それをベースに、経営者としての経験を積ませるこということだ。

さて、読者の皆さんの中には、タイで社長を担われている方も多いのではないだろうか。これは、ものすごく貴重な経験をされていいるということに他ならない。その責任の重さを再認識すると共に経営者として自分はどれだけ適切な舵取りができているか自問自答してみるのもよいかもしれない。

バーツの相場見通し

Dealer's insight

橋 雄史
みずほ銀行

ドルバーツは、一時 31.00 近辺まで上昇するも、月末にかけて再び下落

7月24日のドルバーツは30.90近辺でオープン。2019年上半年のタイ新車自動車販売が前年同期比7.1%増の52万3770台と発表され、6月単月の販売台数は30カ月ぶりに前年同月比でマイナスに転じたものの、通年見通しは100万台に据え置かれた。ドルバーツ相場への反応は限定的で次週に連邦公開市場委員会(FOMC)を控える中で、動意に欠ける展開が継続した。

25日は格付け機関 Moody's がタイのレーティングをポジティブに変更したことや、5・10日需要からのバーツ買い等で、30.90を割込む場面も見られたが、欧州中央銀行(ECB)理事会を前に様子見となり、30.90付近での値動きが続いた。ECB理事会では利下げの可能性示唆や緩和策が明らかになったこと等を受けて、ユーロはボラタイルに推移。ドルバーツも海外時間に30.90台後半へ上昇する展開となった。

26日のドルバーツは朝方に31.00近辺まで上昇するも、米国の第2Q・GDPが市場予想を上回ったことから、全般的にドルが買われる30.90を割込む展開。

週明け29日にはタイが祝日で休場となる中、ドル買い地合いが優勢となり、ドルバーツは30.80台前半で小幅レンジ推移となる。

祝日明け30日のドルバーツは30.85近辺でオープン。6月のタイ工

業生産指数は、前年同月比5.5%減となり、2カ月連続で前年割れとなるが、FOMCを前に値動きは限定的となり、30.80を挟んでのレンジ推移となった。

31日は月末決済に絡んだTHB 買いフローや FOMC 前のポジション調整の動きから、ドルバーツは下落基調で推移し、FOMCを前に30.70近辺まで下落。FOMCでは0.25%の利下げが実施されるも、パウエル連邦準備制度理事会(FRB)議長のタカ派発言を受け、ドル全面高の展開となると、ドルバーツは30.95近辺まで上昇した。

ドルバーツは上値重い推移を継続か

注目の FOMC では市場予想通り政策金利が0.25%引下げられたが、その後パウエルFRB議長が「利下げサイクルの始まりではない」と発言したことで、年内の追加利下げ観測が後退。市場予想比タカ派な発言となつたことでイベント後はドル全面高の展開となり、ドルバーツは30.95近辺まで大きく反発した。

株式市場においては、パウエル氏の発言を受けて全面安となっており、グローバルな金融緩和ムードもややトーンダウンの印象。タイ中銀は、FOMC 前も金融政策については中立姿勢を保っていたが、今回のFOMCを受けて、各中国銀の金融政策スタンスも様子見ムードとなりそうであり、今後も同スタンスを継続するものと予想している。

ドルバーツ相場の先行きについては、イベント後はドル買戻しの展開にドル買いバーツ売りで反応したが、米株式市場は金融緩和観測の後退を背景に反転下落に転じており、米国経済の楽観的な成長期待は乏しい状況。タイ経済の減速基調は意識されるものの、今回のFRBのタカ派スタンスによるドル高持続期待は薄いものと思われ、ドルバーツ相場については、引続き上値の重い展開を予想したい。(8月1日8:00)

防災設備の点検はきちんとできていますか？



- 適切なメンテナンスなき設備は火災時に機能しないことも有。
- 法整備や建物の増床等で現状は基準に満たなくなっているケースも。

火災報知器、消火設備すべて纏めて診断、見積、是正工事実施いたしますので担当者様の負担減にもなります。

【各機器の交換時期の目安】

5年	消火器
10年	盤内蔵電池
15年	煙感知器
20年	熱感知器
	総合発信機
	地区音響装置
	受信盤

きちんとメンテナンスを行わない耐用年数未満での故障も増加。
また、設置位置の誤りや不適切なセンサーが使用されている場合もござります。

警備コストのムダを見直しませんか？



- 人による警備をシステムに置き換えることで経費削減。
- システム活用によりヒューマンエラーが起こらないメリット有。

導入コストは、リースにすることにより、実質負担ゼロからのご提案も可能となります。

タイ王国でも日本と同様にお客様の「安心・安全」をお届けするのをモットーとしております **ALSOK Thai Security Service Co., Ltd.** がサービスを提供いたします。お客様ごとに確かな経験を活かし、適切な防犯、防災プランをご提案いたします。

ALSOKホームページ
「ALSOK Thai Security Service Co., Ltd.」
<https://www.alsok.co.th/>
「総合警備保障株式会社 (ALSOK)」
<https://www.alsok.co.jp/>



お問い合わせ先

Bangkok Shuhu International Co., Ltd.
 Charn Issara Tower 1st Fl., 942 / 43 Rama 4 Rd., Suriyawongse, Bangrak, Bangkok 10500
Tel: 02-632-9179 Mobile: 063-474-2358
E-mail : info@bangkokshuhu.com 担当: 臼井・高井